



# 園長だより

1月号

「遊び」＝「学び」

## 麻機小学校2年生活科『あそびランド』招待してもらいました

やや緊張気味の年長でしたが、みんなどんな遊びにも興味をもって、小学生の説明に耳を傾け、やってみようとしているところが素晴らしい。麻機幼稚園の年長らしいなと撮影していました。



### 2年生の生活科

「うごくおもちゃを使って遊ぶ」  
・ゴムの力・磁石の力・風の力で  
動かして遊ぶ場を作ります。

遊ぶためにはすこしテクニック  
がいるところが、面白さです。

右の写真、クロムブックを使って  
います。遊ぶタイムを計っているの  
かな。授業の様子もわかります。





## ちびっ子体操参観 ひよこ

### ☆満3歳児ひよこ組♡

ひよこの子どもたちの成長は、目を見張るものがあります。みんながこんなに動けるといってもそうですが、これは発達に応じた内容と手順などの手立て、繰り返すことでの定着が大きいと思っています。



普段の生活や遊びの中での成長は、本当に子どもの力ってすごいなということを感じずにはいられません。きっと子どもなりに友達？のことをよく見ているのでしょう。見ているだけではできるようになるわけではないと思いますが、保育者の支援もあって、子どもなりに徐々に感じ取っていくのでしょう。すばらしい。↓よく聞いています！



思い切り体を動かすことは、やっぱり楽しい。そんな体験がたくさんできます。

このような「ちびっ子体操」は正課（時間割の中に組み込まれています）として、満3歳児から取り組み、本園の大きな特色です。2歳児のピッキーjrという週2回の保育体操教室もあり、体操関係の取組は人気です。（来年度への見学受付中）

未就園児遊びの場として「あさはたキッズ広場」という取り組みも年12回行っています。2月7日（土）が最終になりますが、遊戯室を開放して体を動かす遊びができます。エアトランポリンができるのもこの幼稚園ならではのです。子どもも大好きです。

すごいのは、ここで遊んでいる中でも成長が見られることです。お待ちしております。



## ちびっ子体操参観会 年少

みんな よく動いていますね。さすがです。



興味津々、先生の方をしっかりと向いています。  
 「どんなことをやるのかな。」「やってみたい。」  
 そんな動きや気持ちがすべて出ています。  
 子どもたちはいつ見ても、活動的な姿が見  
 られ、麻機幼稚園の子の良さがあふれてい  
 ます。教育目標「健康で明るく元気な子」です。





寒い朝 自由遊びの園庭です。  
朝登園した子から遊び始め、園バスで  
来るメンバーもそろってきた頃です。

この色の帽子は年中の2クラス。何人  
かで「だるまさんがころんだ」をやってい  
ます。

朝来てからすでに、自分なりに遊ぶこ  
とがいつも決まっている子どもたちが何  
人もいます。そういうメンバーがここで集



まり「だるまさんがころんだ」をしています。

この時期になるとかなり友達とのかかわ  
りが増えてきます。意図的に積み上げてき  
たこともあります。子どもたち自身が友達  
を求めている、友達と一緒に遊ぶことの楽  
しさが膨らんでいるからです。

麻機幼稚園の活動は、友達とのかかわ  
りなくしては成立しません。みんなの中で育っていくことはとても大切なことです。

こういう遊びの中で育てたいことは、かかわりの中で育つ「**相手意識**」と「**自己コントロール力**」「**コミュニケーション力**」だと思います。

そのためにまず、自分なりにやりたいことができることが大事です。主体性を育て  
ることはまず、やりたいことを実現したいという気持ちをもたせたいのです。その思い  
が強ければ強いほど、幼稚園は集団教育の場なので、必ず違った嗜好や考えの中  
でトラブルが起きます。やりたいことができない状況も生まれます。

そういうことをどうやって解決していくか、解決できないこともあるかもしれません。  
自分の気持ちを切り替えることも必要です。それを学ぶことができるのが、幼稚園で  
の「遊び」です。「遊び」＝「学び」になるわけです。(まだこれは学びのほんの一部です)

私にとっては、安全と人権が守られていれば、どんなことが起きてもそれは、必ず  
「学び」になっていくものだと思います。またまた長文になってしまいました。

毎月、この「園長だより」を読んでもくださる方々、ありがとうございます。本園の保護  
者の方なら、行事や活動のたびに撮られた写真は「あさはたポケット」から何枚も見  
ることができます。このたよりの写真以上に様子がわかると思います。そんな中、私な  
りの価値観や教育観をいろいろとここで述べさせていただいています。ついつい大量  
な文面になってしまい、申し訳ありません。